



冬休みの作品展示会が各教室前で行われています。

2月2日が最終日ですので、よかったらご覧ください。

「自分で考えること」のヒントに 「梅干し」のはなし

始業式で「自分で考えることができるようにしましょう」というお話をしました。考えることは、勉強時間に「答えを考える」場面もあれば、学級会での話し合いで「どうすればみんなのためになるか考え」たり、遊んでいて「やってよいことかどうかを考える」など、いろいろなことをいろいろな場面でありそうです。全校朝会で、「自分で考える」ことについて、その考え方の例として「梅干し」というお話を紹介しました。先輩の先生に伺った遠くの学校のお話です。

その学校は、週に1回、給食に白いご飯を持ってくることになっている学校でした。学校の数が多いので、全部の学校にご飯を用意することが難しく、ご飯だけは学校ごとに曜日を決めて週に1回だけおうちから白いご飯をもってくることにしていたそうです。おかずやおつゆ、牛乳などは、出してくれるので、白いご飯だけもってくるのです。

ある日、ある子が聞きました。「ご飯に梅干しを入れてきてもいいですか？」(何もおかずがないときは、梅干しを入れたものです。梅干しを入れるとご飯が悪くなりにくいともいわれます。)
「梅干しくらいならいいでしょう。」ということになりました。

しばらくしたら、だれかが、ご飯の上に、「ふりかけ」をかけてもってきました。「梅干しがよいならふりかけもよいのではないか」と考えたのでしょう。

また、しばらくすると、ご飯の上には「ふりかけ」ではなく、「海苔」がしかれたり、またまたしばらくすると、今度は、ご飯の間に「卵焼き」をはさんでもってくる子もいたそうです。「ふりかけ」がよいなら「海苔」、上に載せるのがよいなら「はさんでもよいのでは」と考えたのでしょうか。そして、とうとう、すみっこに「ウインナー」や「唐揚げ」が入るようになったのだそうです。

みなさんはどう思いますか。 「ご飯だけ」だけのはずでしたよね。

「あんまり」ということばがあります。「ここまではいいかな」が「これくらいはいいかな」になって、どんどんやり過ぎることを「あんまりだ」といいます。みなさんの周りには、ないでしょうか。

- ・ 休み時間、もう少し、もう少しと遊びたくなりますよね。
- ・ 廊下でも「少しぐらいなら走ってもいいかな。」とか「掃除に行くために急いでいるからいい。」などと勝手ないいわけを言いたくなりますか。
- ・ おうちでゲームをしていて、時間がきても「もう少し」と言いたくなることはないですか。

そんなときに、「これはやりすぎかな?」「あんまりかな?」とか「梅干しの話と同じかな?」と考えられたらいいですね。自分で自分をコントロールし、やり過ぎてしまいそうなところに「自分で『まった』をかける」そういうふうにするのも、「自分達で考える」ことです。そう考えることで、より正しい行動にもなるのです。

自分で考えるときの考え方の例としてお話しました。「梅干し」が「ふりかけ」になったあたりで、低学年の子から「えー!?!」という驚きの声小さく漏れました。おかしさに気がついてくれたようでした。

「自分で考えること」は「自分で判断すること」につながり、そして、「正しい行動」につながっていく大事なことだと考えています。「自分で考えること」を進めていきます。

工事が行われていて ご不便をおかけします

先日お便りで、校舎内外の工事が行われていることをお伝えしました。校舎内では黒板の設置、校舎の外では倉庫の設置の工事が行われています。工事は3月までかかる予定です。

工事に伴って、体育館付近を車両が通行できないため、校庭南側（校門から入った側）に職員が駐車せざるを得ない状況です。保護者や地域の方々も、「駐車場が混んでいるな」と思われたかもしれません。ご不便をおかけしております。



子ども達の安全のためのお願い

- ・登校時に児童を送ってくる際は、校門入って左側の「**児童降車場所**」で降ろすようお願いいたします。
- ・下校時の迎えは、**駐車スペース**に車を置き、**必ず児童玄関まで保護者の方が来て**くださるようお願いいたします。（校庭側の歩道の雪が解けて歩けるようになっても危ないようです）

感謝

朝、車が混んでも、順番に待ってくださっています。ありがとうございます。

駐車スペースやバスロータリーで子どもが降りると、歩道にいくまでに次々に入ってくる車をよけなければならず危険ですので、引き続き、よろしくお願いいたします。

感謝

帰り、さっそく、玄関まで迎えにきていただいています。

子ども達が保護者の車を探し、急に走り出したりするため事故につながる可能性がありますので今後もよろしくお願いたします。

お便りを出したらすぐに実行してくださるおうちの方々に感謝です。

「朝はどこかからは歩く」

「**帰りは役場等での待ち合わせ**」をしてくださるおうちがあったらいいなあと思っております。

駐車スペースが少なくご不便をおかけしているところですが、「朝はどこからか歩く」「帰りは役場等で待ち合わせをしてそこまでは歩く」ということが広がったらいいなあと期待しています。「駐車場内での事故防止」にもなりますが、この機会に、「**いくらかでも歩く**」ことを広めたいです。「**体力づくり**」にもなりますし、「**不自由なことでもがんばる**という「**心づくり**」にもなるのではないかと考えます。いかがでしょうか。

「大雪ではないので歩いてきました」という子がいました。

「先週の大雪の日には、車で送られてきた子だなあ」と思って声をかけると「**今日は大雪ではないので歩いて来ました**」という返事が返ってきました。思わず「**がんばっていますね**」と声をかけました。

わざと通り過ぎてから車を降りる子がいました

昨日今日のことではありませんが、国道側から走ってきた車が校門のところから入らず通り過ぎて行ったことがありました。聞いてみると、「少し、歩いた方がよい」ということで、学校を通り過ぎてから、わざわざ歩いたのだそうです。本人の考えでしょうか、それとも、おうちの方のお考えでしょうか。